

アンテオケ宣教会 主催 ミッション トリップ 2016

目を上げて畑をみなさい

主は世界のいたるところで、そのみわざを進めておられます。ぜひ、その「畑」に出て行って、実際に何
がなされているのか、何が必要なのかを、自分の目で確かめてみませんか。アンテオケ宣教会では、今
年、2つの国でのミッション・トリップを実施します。ぜひご参加ください。

モンゴル・ミッショントリップ～モンゴル見学・子供祭り協力の旅～

- 1) 日程：2016年8月19日（金）～26日（金）7泊8日（ウランバートル3泊・ヘンティ4泊）
- 2) 現地費用：10万円（航空券は各自でご用意ください）
- 3) 引率責任者：不破勝美（アンテオケ宣教会理事・モンゴル DB
ミッション代表・日本メノナイト・ブラザレン教団小牧ホ
ープチャペル牧師）
- 4) 現地引率者：坪内貴代子（アンテオケ宣教会派遣宣教師）
- 5) 集合・解散場所：ウランバートルにあるチンギスハーン国際
空港



7泊8日の予定

- 1日目(8/19)： 日本 ⇒ チンギスハーン国際空港 夕着（ウランバートル宿泊）
- 2日目(8/20)： チンギスハーン像、13世紀村見学（テンヘルマングン宿泊）
- 3日目(8/21)： 礼拝→湖、洞窟見学 オムノデルゲル・聾者工房見学（オムノデルケル宿泊）
- 4日目(8/22)： ヘンティ・ウンドルハーンへ 博物館見学・子供祭り準備（ウンドルハーン宿泊）
- 5日目(8/23)： ツァルス子供祭り参加（ホルホグ遊牧民宅）（ウンドルハーン宿泊）
- 6日目(8/24)： 自由行動・モンゴル舞踊鑑賞（ウランバートル宿泊）
- 7日目(8/25)： ザイサンの丘、宮殿見学（ウランバートル宿泊）
- 8日目(8/26)： チンギスハーン国際空港から帰国

モンゴルの四季は短い夏と長い冬、その間に寒暖の激しい春と秋があります。

また、自然は非常にダイナミックです。大草原、砂漠、森林地帯があり、恐竜の化石なども多数発見されています。地下資源も非常に豊かです。湖は真水と塩水があり、また水・泥・草木に様々な効力がある物質を含み、治療にも用いられています。これだけダイナミックな国なのに果実は1cm前後の小さなものばかりです。

社会主義時代には福音を語ることはできませんでしたが、1990年の民主化、市場経済化によりモンゴルでも福音宣教が開始されました。クリスチャンの歴史は浅いですが、クリスチャン人口は増えています。

そうした状況下2度モンゴルを訪問し、障がい者への支援に導かれて2009年アンテオケより障がい者支援のために派遣されました。

モンゴルで出会った障がい者の方の革製品の工房や新聞紙で作られた作品、そして障がい児のデイサービスをご覧いただき、モンゴル人の救いと障がい者の働き的一端を担って頂ければと願っています。

坪内貴代子

ネパールミッション・トリップ～復興支援と交わりの旅～

- 1) 日程：2016年9月5日(月)～17日(土)
- 2) 現地費用：約50,000円(食費、ホテル代、交通費などを含む)
- 3) 航空券：各自お取りください(下記参照)
- 4) 引率責任者：森 敏(元ネパール宣教師、現高島チャペル牧師、アンテオケ宣教会主事)
- 5) 予定：

5日 TG：00:30 関西空港——>

12:25 カトマンズ

TG：00:20 羽田空港——>

12:25 カトマンズ

*どちらでも便利な便を利用し、バンコックで落ち合います。

*9月は学生の夏休みですので、早めに予約して下さい。

*大韓航空など他の航空会社でもよいと思います。その場合はカトマンズの空港まで出迎えに出ます。

6日 カトマンズ滞在

7日 カトマンズ——>ポカラ(車6時間+昼/お茶等2時間)ポカラ ACN オフィスでオリエンテーション

8日～14日 ゴルカで復興支援活動

15日 ポカラ——>カトマンズ

16日 TG：13:30 カトマンズ——>17日 07:00 関西空港

TG：13:30 カトマンズ——>17日 06:55 羽田空港

*ビザはネパールの空港で取れます。

*出かける前に少しスカイプを利用してネパール会話教室ができればと思っています。



カトマンズでの復興支援プロジェクト

このミッション・トリップの主な目的は、昨年のネパール大地震の救援活動です。

一年以上にわたるネパール政府、国際機関の救援活動により、人々の日常生活はほぼ通常の生活に戻っています。地震発生以来、多くの国際NGOも緊急救援活動にはいりましたが、その中で、地震発生の翌日から、真っ先に救援活動に入ったネパールのNGOがありました。ポカラにあるACN(Asal Chhimekee Nepal=良き隣人ネパール:ポカラにある50以上の教会の協力によって立ち上げられたNGO)です。

今回は、ゴルカにあるひとつの村に一週間ほど滞在し、ACNによる、倒壊した学校の再建作業に参加します。同時にネパールの村の生活、ACNのスタッフやボランティアとの交わりを体験します。またカトマンズの教会主導のプロジェクトも時間が許す限り見てきたいと思います。

参加をお待ちしています。

森 敏

参加申し込み方法

- ①ミッショントリップの選択(モンゴルかネパールか)、②住所、③氏名、④性別、⑤生年月日、⑥電話番号、⑦メールアドレス ⑧パスポートNoと有効年月日、⑨所属教会を明記の上、下記申込先に、メール等でご連絡ください。

申込先：アンテオケ宣教会

住所：330-0064 埼玉県さいたま市浦和区岸町6-1-5

TEL・FAX：048-823-8366 Email:jimukyoku@jantiochm1977.net